

対象国の条件:

研修コース番号:201984897-J002

案件番号:201984897

主分野課題:都市開発・地域開発/その他都市開発・地域開発

副分野課題:保健医療/その他保健医療

使用言語:英語

案件概要

JICAはASEAN災害医療連携強化プロジェクト」を実施しており、ASEAN各国が連携して災害医療の対応を行うメカニズムの構築を目指している。しかし、カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム等後発ASEAN諸国においては、災害医療及びその基礎となる救急医療の取り組みは比較的歴史が浅く課題も多いことから、上記プロジェクトの成果発現を促進するために、災害・救急医療の体制の改善を目指し課題別研修を行う。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

災害医療・救急医療の制度・体制に関して、日本の事例への理解を通じ、自国の同分野の制度・体制に対する課題を抽出し、課題解決のための具体案が検討される。

【成果】

- (1) 日本の災害医療・救急医療の概要（制度、体制、人材等）及び背景を理解する。
- (2) 同分野の制度・体制に関し、自国の課題を分析する。
- (3) 自国における災害医療・救急医療体制の強化のためのアクションプランを作成する

【対象組織】

主に後進ASEAN（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム）の災害医療を担当する中央/地方政府の部署、医療機関、または災害医療の経験を有する基幹病院や大学等

【対象人材】

各組織で災害医療を担当する担当者(実務経験が3年以上)

内 容

【事前活動】

・当該国の災害医療・救急医療体制の現状・課題のレビュー、カントリーレポートの作成

【本邦研修】

・カントリーレポート発表、災害医療・救急医療体制の現状・課題の発表、情報共有、意見交換

・日本の災害医療・救急医療にかかる講義・演習の受講

・自国において災害医療・救急医療体制強化のためのアクションプラン作成

【事後活動】

・所属機関および関係機関を招待した帰国報告会の開催、帰国研修員による情報共有/意見交換会

本邦研修期間

2019/10/14～2019/11/30

担当課題部

社会基盤・平和構築部

所管国内機関

JICA関西（業務一）

関係省庁

実施年度

2017～2019

主要協力機関

実施機関：日本国際協力センター
協力機関：千里救命救急センターほか

**特記事項
及び
ホームページ**